

授業科目 精神保健看護学演習

【担当教員名】 西川 薫	対象学年	2	対象学科	看護
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	30

【<概要>又は<一般目標：G I O>】

精神看護を実践するための具体的な知識と技法を習得する。

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】

1. 各症状に応じた看護を理解できる。
2. 対象者の人生を物語論的にとらえることができる。
3. 精神看護におけるセルフケアの意味を理解できる。
4. 事例検討、プロセスレコードを通して自己理解、他者理解を深めることができる。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO			
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員		
1	PBL 事例1 統合失調症患者で日常生活に障害をもつ人	1-4	PBL 西川薫・金谷光子		
2	PBL 事例2 うつ病患者で対人関係に障害をもつ人				
3	PBL				
4	PBL				
5	PBL				
6	PBL				
7	PBL				
8	PBL				
9	社会動向と精神保健看護			1-3	講義
10	患者—看護師関係の理解と発展			1-3	講義
11	日常生活行動と精神の健康問題			1-3	講義
12-15	おもな精神疾患の看護（気分障害、神経症圏の障害、摂食障害、人格障害、依存症）	1-4	ビデオ、講義		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	系統看護学講座 専門26 精神看護学[1]	外口玉子・中山洋子他	医学書院	2007年 2,000円+税
	系統看護学講座 専門27 精神看護学[2]	外口玉子・小松博子他	医学書院	2007年 2,000円+税
参考書	感情と看護	武井麻子	医学書院	2001年 2,400円+税
	精神看護学ノート 第2版	武井麻子	医学書院	2005年 2,000円+税
	援助技法としてのプロセスレコード	宮本真巳	精神看護出版	2005年 2,500円+税
	こころを癒す	南 裕子	講談社	2005年 3,800円+税
その他の資料	ビデオ			
	プリント類			

【評価方法】
レポート 10%
出席状況 20%
筆記試験 30%
PBLへの取り組み 40%

【履修上の留意点】